

フラワー都市交流事業の詳細

産業文化部農政課

1 事業趣旨

全国9都市で構成されるフラワー都市交流連絡協議会は、毎年、加盟都市が持ち回りで総会と市民交流会を開催しており、令和3年度は会長都市である本市で開催されます（令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため延期）。

コロナ禍においても協議会の目的である花を生かした魅力あるまちづくりを達成するため、市民交流団が一斉に集結するスタイルではなく、観光客として本市へ来室を希望する各加盟都市の個人や少人数のグループ、行政職員等を対象とした市民交流会（分散型のツアー）を実施します。

なお、総会については令和2年度同様、オンライン会議を予定し、各都市首長及び議会代表者同士の交流の場を今春に先行して実施します。

2 予算措置等

- | | |
|----------|--|
| (1) 予算科目 | 一般会計 7 商工費 1 商工費 3 観光費
フラワー都市交流事業 |
| (2) 予算額 | 5,391 千円
※ 県支出金（ひょうご地域創生交付金）1,157 千円を充当 |

3 市民交流会について

(1) 「おもてなし」ツアー事業の内容

宝塚歌劇観劇はもとより、第2の市花への指定を予定しているダリア、千年の歴史を有する花き植木、鎌倉時代に端を発する宝塚温泉など本市の魅力を堪能いただく「おもてなし」ツアーを実施します。また、参加者の負担を軽減して、本市への誘客及び経済効果創出を図るため、参加者1人あたり5千円割引を特典とします。

(2) 募集及び応募について

加盟都市の協力を得て、募集チラシ配布と各加盟都市の広報誌により参加者を募集します。旅行手配は本市から委託する旅行社が宿泊先および旅程の手配を実施

(3) 日程等詳細について

- | | |
|--------|--|
| ① 実施期間 | 令和3年10月1日（金）から10月17日（日）（予定）
※期間中、周遊バスを運行する日を設けます。 |
| ② 募集人員 | 300名 |
| ③ 費用負担 | 交通費及び宿泊費等は参加者負担。割引費用、ツアー費用の一部（周遊バスの運行費用、お土産等）は本市が負担 |
| ④ 宿泊所 | ホテル若水、宝塚ホテル、宝塚ワシントンホテル |